

「もしかしたらぼくも ゲーム脳かもしれない」

7月9日、法勝寺中学校・南部中学校で全校生徒が、テレビやゲームが脳に与える影響について、小児科医の話を聞きました。夜には教育委員会と西伯郡小学校PTA連合会母親委員会共催の研修会でも話され、メディアとの付き合い方を保護者も考える機会になりました。

中学生の感想より

「もしかしたらぼくもゲーム脳かもしれない。だからゲームとかをひかえるようにする」
(2年男子)

「ゲームをしすぎると前頭前野がはたらかないということを知り初めて知りました」
(2年男子)

「ぼくはゲームをしないので、ゲーム脳にはならないと思っていましたが、携帯のメールとかでもなるんだと驚きました」
(3年男子)

「ゲーム脳の人と(痴呆症の)高齢者の脳が似ていることをはじめて知った。家族とか、知らない人には知ってほしいと思った」
(3年女子)

「いここのお姉ちゃんには0歳の赤ちゃんがいます。いつもテレビが

つければなしです。お姉ちゃんに教えてあげようと思いました。私にも子どもができたなら、テレビやビデオをできるだけ見せないようにしたいです。そして子どもと一緒にいっぱい遊んであげたいです」(3年女子)

「自分もテレビ・パソコンをよく利用している。最近、今までよりも考えることができにくくなってしまっているような気がしていたが、理由がよく分かった。少しずつ切り替えていけばいいと思う」
(3年男子)

「とてもショックを受けました。今からでもテレビを消して、スキップや親子の会話を大切にしたいと思います。」

「テレビやゲームをやめればOK

保護者の感想より

「とてもショックを受けました。今からでもテレビを消して、スキップや親子の会話を大切にしたいと思います。」

「テレビやゲームをやめればOK



中学生にテレビやゲーム脳の怖さを話す、片岡直樹講師 (川崎医科大学名誉教授)

「自然体験や実体験で身につくことの大切さを感じました」

「先生の『大人にとってテレビは空気が読めないものだが、子どもはまだ身体が出来上がっていない。心の声を聞かせる努力が必要』という言葉が心に響きました」

「スポーツ大会結果」

バドミントン大会 in 南部

第9回バドミントン大会 in 南部 (主催 南部町体育協会バドミントン部)が7月12日に南部町民体育館で開催されました。

☆主催者コメント

「今回の大会は例年になく、多数

参加していただきとてもうれしく思います。中学生の秦瑞希さん、生田衣理奈さんに選手宣誓をしてもらい、上は69才、下は9才(小学4年生)48名(24チーム)の参加にて、各チーム5試合の熱戦を繰り広げました。「還暦を迎えた者や、これから迎える者が、なんでこげに頑張らないけんだあか」と言いながらも、いっぱい汗を流してコートの中を走りまわっていました。また秋の大会にて、皆さんと戦える事を楽しみにしています。ありがとうございました。」

《結果報告》

	1 位	2 位	3 位
Aチーム	天 野 晴 男 岩 本 栄 子	定 光 崇 関 広 子	関 裕 二 関 麻 見
Bチーム	加 藤 寛 樹 吉 村 博 志	吉 田 慎 吾 吉 田 弘 子	北 村 厚 志 松 本 美 十
Cチーム	秦 岡 敦 史 浜 家 雄	本 間 隆 之 和 田 伸 子	大 下 真 史 藤 原 宰
Dチーム	今 川 幸 司 今 川 真 紀	北 村 瞳 奈 松 本 紗 央	土 江 佳 子 足 立 博 子